

## 第4節 基本目標2 総合的ながん対策の推進

---

がん対策については、前計画での指標達成率も高く、改善が進んでいますが、令和3年度における荒川区民の主な死因第1位は「悪性新生物」(23.5%)であり、荒川区民の早世(40~64歳死亡)の原因も第1位です。

そのため、生活習慣病の1つである「がん対策」について、その発病予防や検診での早期発見・早期治療、重症化予防、がんへの理解・共生の推進に対する取り組みが重要です。

なかでも、早期発見のためのがん検診事業について、区内医療機関と連携した一体的な検診体制の構築により区民の利便性を向上させて、検診受診率の向上を図る必要があります。

## 施策 1 がんの正しい知識の普及啓発

早世の原因の第 1 位である「がん」は、そのリスク因子を把握し、正しい知識を身に着けることで、リスクを軽減することが可能です。また特に、感染が原因となるがんについては、ワクチンの接種によってがんを予防することが可能です。

がん予防のためには、がんの正しい知識の普及啓発やリスク軽減の取り組みが重要となります。

### 目標

- がんの正しい知識の普及啓発
- 区内の小中学校に対するがん教育の強化
- HPV ワクチンの普及啓発

### 取組みの方向性

- がんのリスク因子は、これまで周知に取り組んできたがん予防法を実施することで対策が可能であり、引き続き周知を行っていきます。さらに、これまでの周知方法に加えて、SNS の活用など対象に応じた啓発を行います。
- 小中学校に対するがん予防出前授業の実施校を増やすとともに、ワクチンによりがんが予防できることについて普及啓発を行い、生徒が当事者意識を持てるような内容に充実していきます。
- HPV ワクチンの接種に関して、WHO（世界保健機関）が掲げる 2030 年までに 90% という目標を達成するため、正確な情報発信や啓発に取り組めます。

### 指標

指標名	基準		目標 (R11 年度)	出典
	値	年度		
胃がんの死亡率（75 歳未満）	6.2 (%)	3	減少	東京都福祉保健局統計
肺がんの死亡率（75 歳未満）	12.4 (%)	3	減少	東京都福祉保健局統計
大腸がんの死亡率（75 歳未満）	12.7 (%)	3	減少	東京都福祉保健局統計
子宮がんの死亡率（75 歳未満）	2.4 (%)	3	減少	東京都福祉保健局統計
乳がんの死亡率（75 歳未満）	9.9 (%)	3	減少	東京都福祉保健局統計

## 主な取組み

事業名	がんに関する普及啓発	区分	新規・ <b>充実</b> ・継続
		所管課	保健予防課
内容	日本人のためのがん予防法を始めとするがんのリスク因子について、啓発を行います。		
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>これまでの取組みに加え、SNSの活用など周知方法を増やしていきます。</li> <li>民間団体等と協力し、がん教育の更なる充実を図ります。</li> <li>がん検診の受診勧奨を行う際に新たにがん予防のためのパンフレットを配付することで、健康無関心層への更なる啓発を行います。</li> </ul>		
子ども（0～17歳）	青壮年期（18～64歳）	高齢者（65歳～）	女性

事業名	がんに関する意識づけ	区分	新規・ <b>充実</b> ・継続
		所管課	保健予防課
内容	がんについて考えるきっかけとするため、あらかわ遊園の観覧車などのライトアップを行うとともに、SNSを活用して周知を行います。		
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>乳がんを普及啓発するピンクリボン月間や、女性の健康づくりを推進する女性の健康週間など、各種イベントを捉えて、ライトアップを実施していきます。</li> </ul>		
子ども（0～17歳）	青壮年期（18～64歳）	高齢者（65歳～）	女性
		○	○

事業名	がん予防出前授業	区分	新規・ <b>充実</b> ・継続
		所管課	保健予防課
内容	区内小中学校を対象に、がん検診の医療スタッフによるがん予防出前授業を実施し、がん予防に対する関心と正しい知識をもち、がんを含めた生活習慣病の予防が出来るよう啓発を行います。		
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>実施校を増やしていきます。</li> <li>ワクチンによりがんが予防できることについて普及啓発を行い、生徒が当事者意識を持てるような内容に充実していきます。</li> <li>民間団体等と協力し、がん教育の充実を図ります。</li> </ul>		
子ども（0～17歳）	青壮年期（18～64歳）	高齢者（65歳～）	女性

事業名	HPV ワクチンの接種勧奨	区分	新規・ <b>充実</b> ・継続
		所管課	健康推進課
内容	予防接種（HPV ワクチン）についての正しい知識を広めます。		
今後の方向性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 予防接種についての正しい知識を広め、接種率を高めていきます。</li> <li>・ 令和 6 年度に接種期限を迎えるキャッチアップ接種について積極的な周知を行い、接種率を高めていきます。</li> <li>・ 定期予防接種となっている女性に加え、男性への HPV ワクチン接種について、国や都の動向を踏まえながら実施を検討していきます。</li> </ul>		
子ども（0～17 歳）	青壮年期（18～64 歳）	高齢者（65 歳～）	女性